

2025(令和7)年度「会員観察研修会」 inペケレット湖園 の記録

北海道ボランティア・レンジャー協議会

事業名	「会員観察研修会」 inペケレット湖園 <研修部>
開催日時	2025(令和7)年5月11日(日) 10:00-12:20 昼食交流会・有志 12:30-14:20
天 候	霧雨のち曇(はじめ風やや強し) 活動時の気温 10℃ アメダス石狩
参加状況	会員: 観察研修会23人、昼食交流会17人 特別顧問: 大原雅先生ほか諸先生3人
交通手段	マイカー及び公共交通機関利用・徒歩 一部、JRあいの里教育大駅間で送迎有
主な観察種名など 一部下見時を含む	・草本類 オオバナノエンレイソウ、オオウバユリ、エゾエンゴサク、シロバナエンゴサク、エゾノリュウキンカ、シラネアオイ、レンプクソウ、セントウソウ、ニリンソウ、カタクリ、ミズバショウ、ハゴロモミズバショウ、キバナノアマナ、マイヅルソウ、オニシモツケ、エゾトリカブト、オオハナウド、オオアマドコロ、エゾイラクサ、コウヤワラビ、スゲの仲間、ホッカイコウホネ?、ヒシ、ゴキヅル、 ・木本類 ハンノキ、エゾヤマザクラ、ハルニレ、ヤチダモ、ハウチワカエデ、エゾニワトコ、アカイタヤ、ミズメ、シラカンバ、ウダイカンバ、ホオノキ、ヤナギ類、ナニワズ、エゾノコリンゴ、ズミ、ナナカマド、 ・鳥 類 トビ、オナガガモ、ヒドリガモ、ヨシガモ、カルガモ、オシドリ、ダイサギ、アオサギ、カワウ、アカゲラ、ウグイス、アオジ、スズメ、ニュウナイスズメ、ヤマガラ、シジュウカラ、アリスイ、コムクドリ、(上空を大型の猛禽類も飛翔) ・昆虫その他 ヒメマイマイ、カタクリハムシ、ホソナガゴミムシ、セイヨウオオマルハナバチ、チャコウラナメクジ、
感想等	・新入会員や久しぶりの会員も含め、たくさんの会員が参加し、研鑽と親睦交流が図られた。 ・加えて、特別顧問の大原雅先生と同湖園の「植物生態調査」をされた湿性植物、樹木や林床植物などがご専門の諸先生お3方も参加していただき、ご指導ご懇談をいただく機会に恵まれた。 ・ペケレット湖園オーナーさまのご厚意で園内及び駐車場を貸し切りにしていただくなど、大原先生のお取りなしとともに、関係の皆様への感謝の念でいっぱい。 ・七輪の炭火&懐かしい成吉思汗鍋で焼いたジンギスカン料理は、絶品であった。オーナー様から食後に美味しいコーヒーも振る舞っていただき恐縮でした。 ・予報よりも天候の回復が遅れ、霧雨混じりの北西の風で肌寒かった。 ・雨の影響もあり、周回ルートは湿っていたが、湖の土地柄から、当然ではある。 ・周囲を取り囲む樹林が豊かな自然環境を醸していることが伺え、四季の移ろいを観察するに相応しい希少なスポットであると感じた。再訪したいエリアです。
特記事項	・オオバナノエンレイソウの群落と花びらの様々な変異など、・・大原先生 ・水生植物の観察、ハゴロモミズバショウなど、・・矢部先生 ～ホッカイコウホネの開花など、引き続き興味深い観察が期待できそう ・巨木紹介、成長錐・樹齢調査の実際と取り出したサンプルに感動、・・並川先生 ・<u>地理情報システム</u>、衛星利用やドローンなどによる映像紹介など、・・金子先生 - G I S (Geographic Information System) ※会報誌「エゾマツ」夏季号153 で特集予定～写真頁、開催概要、コメントなど。



(記録: 事務局)